

平成29年度一般会計補正予算 3978万円を追加し

総額 219億4415万円

繰越明許費補正

郷づくり推進事業費で活動拠点整備事業 6982万円

古墳公園史跡等購入事業 3億3022万円

防犯灯維持管理事業費

修繕箇所増加により修繕料として 100万円

郷づくり推進事業費

神輿東郷づくり活動拠点の軟弱地盤対策と排水先の変更など 993万円

ボランティアセンター等整備事業費

中央公民館図書室跡へ移動。改修工事費、備品購入費など 747万円

病児保育事業費

国の要綱改正によるもので見込み額を計上。病児病後児保育事業補助金 155万円

橋梁長寿命化修繕事業費

国道3号線津丸跨道橋の橋梁修繕工事費 2240万円

都市計画策定事業費

準都市計画区域の建築物の用途制限に特定用途制限地域指定業務委託料 429万円

小学校学習環境整備事業費

室内調度器具、事務用器具、教養体育器具、教材備品、雑品など教室ごとの備品購入費 977万円

中学校学習環境整備事業費

室内調度器具、事務用器具、教材備品、雑品など生徒数増による備品購入費 202万円

文化財発掘調査事業費

福岡南4丁目の宅地造成に伴う発掘調査現場作業員賃金など 612万円

人事案件に同意

《副市長》

松田 美幸氏

生年月日 昭和33年11月18日

任期 平成29年12月13日から平成33年12月12日まで



略歴

- ・ 昭和56年3月 二重大学卒業
- ・ 平成3年5月 米イリノイ大学修士課程(MBA)取得
- ・ 平成14年4月～平成22年3月 総務省政策評価委員会・独立行政法人評価委員会委員
- ・ 平成27年3月～平成29年3月 福岡県観光審議会委員
- ・ 平成27年6月～平成29年12月 福岡県男女共同参画センターあすびる館長
- ・ 平成27年7月～平成29年12月 福岡県総合計画審議会委員

陳情

平成30年度理科教育設備整備費等補助金予算増額計上についてのお願ひ

公益社団法人

日本理科教育振興協会

会長 大久保 昇

福津市議会議員選挙を年末年始に実施しないことを求める陳情書

神興地域郷づくり推進協議会

理事会

代表者 掛札 剛一

市議会議員選挙を年末年始に実施しないことを求める陳情書

福岡地域郷づくり推進協議会

会長 小山 勝昭

市議会議員の定数削減を求める陳情書

考える市民の会福津

会長 渡辺 智博

市体育施設及び武道館の 指定管理者を決定

全員賛成で可決

現指定管理者である、福津市体育協会の指定期間満了に伴い、新規にNPO法人スポーツニュースターの選定に伴う議案。

主な質疑

問 指定候補者は、実績として類似施設の管理運営の経験が全くないが、過去に実績はあるのか。また、未経験のほつが優れているとの判断は。

答 過去に実績はないが、管理体制の充実という提案が評価されている。

問 市内での体育協会が果たすべき様々な役割に影響は出ないか。

答 今後の活動については、体育協会と協議をし、事務局機能をどこに置かなかなど検討しながら進めていく。



体育施設の充実を

市営住宅入居者の収入 報告義務を緩和した

全員賛成で可決

主な質疑

問 報告の請求に応じることが困難とは、どんな事情を言うのか。

答 認知症、知的障害者、精神障害者、また、それに準ずる状況で毎年度の収入を申告する義務を果たせない方が対象となる。

問 高額所得者で申告がない場合は、雇用者などの調査を行い家賃の決定をするのか。

答 未申告者は市で調査して近傍同種家賃に、また、認知症で申告義務が緩和された場合、市で調査して所得に応じた家賃にする。高額所得という点では、特段今までと変わらず、その所得を認定する。

個人情報を見直し 要配慮者の非公表追加

全員賛成で可決

主な質疑

問 条例改正に伴い利用の範囲が変わったのか。また、要配慮者個人情報においてグレーゾーンの拡大と考えるが、具体例は。

答 範囲は変わらないが、具体化、明確化された。非公開にすべき部分が増えたので、法律上での概念を付加し位置づけした。詐欺などの被害者情報が公表されると、悪徳業者が同じ人に誘いを行う等。

請願1号(採択)

代表請願者 津屋崎郷づくり
推進協議会会長 山脇 清
紹介議員 西野 正行
永島 誠也

【旧魚正跡地に関する請願】
1. 市が当該土地および建物の権利を取得して頂きたい。
2. 取得後は、当該建物を解体し、跡地の整備をお願いする。
3. 跡地整備後は、一般市民や津屋崎干軒来訪者に、憩いの場として開放、提供して頂きたい。

請願2号(不採択)

代表請願者 山脇 清
紹介議員 西野 正行

【市議会議員選挙の年末年始に実施される日程を変更することを求める請願】

1. 市議会議員選挙の年末年始に実施する日程を変更すること。
2. 平成30年12月議会定例会までに市民に対し明確な回答を示すこと。

主な意見

反対 議員、議会が選挙管理委員会に変更や実施日を指定することは、法の体系から無理である。請願の願意が理解できない。

賛成 期間内であれば、年末年始、12月30日に限らず、後日でも実施できると判断した。

(総務文教委員会審査報告)

学童保育所の建物ごとの名称・定員を明確に決定

全員賛成で可決

福津市学童保育所条例を改正。学校ごとに、全員の定員を決めていた条例を津屋崎学童保育所（第3・第4）を増設するのに合わせて、既存の学童保育所についても建物ごとの名称及び定員を明確にするために改正する。

主な質疑

問 学童保育所をこのように分けた目的と理由は。

答 学童保育所の増設に伴い、その都度定員を増加してきている状況がある。建物ごとの定員を明確にする必要性が生じている。

問 津屋崎第3・第4ということだが、2箇所建ててるのか。

答 建物は1つ。教室ごとに補助金の関係があるので、2教室分であることを明記している。



津屋崎学童第3・第4予定地

「控除対象配偶者」を「同一生計配偶者」など 税条例を改正

全員賛成で可決

税法の一部を改正する法律の公布に伴い、関連する福津市税条例を改正する。

その他の議案

福津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を改正

（市民福祉委員会審査報告）

ボランティアセンター 条例の制定

全員賛成で可決

ボランティアハウスが中央公民館内に移動することに伴い、支援機能強化を盛り込んだ条例を制定した。

問 今までの活動状況を踏まえて検討をなされたのか。

答 課内等で検証を行い、①情報収集発信機能②活動紹介仲介機能③各種相談支援機能④普及啓発機能を強化することとした。

問 新しい場所での運営体制は。

答 コーディネータースタッフ・ボランティアスタッフを含め、常時2名体制を考えている。



移転するボランティアハウス福間

自転車駐車場の指定管理者に福津市シルバー人材センターが決定

全員賛成で可決

自転車駐輪場・駐車場を管理する指定管理者を3年で選考をしている。今回は他の応募者がなく現在管理をしている福津市シルバー人材センターに決まった。

問 指定管理者制度は経費の節減の要素があるが、1社では効果がないのではないか。

答 今回の指定管理料は市で積算した最低経費内で提案されている。問題はない。

勝浦・浜田地区農地改良 区域の字の変更

全員賛成で可決

浜田地区の農地整備が完了することに伴い、整備後に発生した字区域の変更を行った。

（建設環境委員会審査報告）